

平成23年度決算 4つの健全化判断比率でチェック

広野町の財政の健全性を表す指標は、いずれも危険な基準を超えておらず、財政状況は良好とされています。今後、税収の減少や財政規模の縮小が見込まれることから、よりいっそうの健全化へ向けた取り組みが求められます。



危険信号※

指標	内容	広野町	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	15%
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字の割合	赤字なし	20%
実質公債比率	年間の借金返済額の割合	16.1%	25%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	53.5%	350%

※この基準を超えると、財政再建のための計画をつくり、立て直しに取り組む必要があります

人事案件

広野町教育委員会委員として、猪狩順子 氏を再任
浅野 一 氏を新たに任命



猪狩 順子 氏
(下北迫字東町)

現委員の猪狩順子氏を再任することに同意しました。
任期は、平成24年10月15日から、平成28年10月14日までの4年間です。



浅野 一 氏
(上北迫字中平)

新たな委員として、浅野一氏を選任することに同意しました。
任期は、平成24年10月15日から、平成28年10月14日までの4年間です。

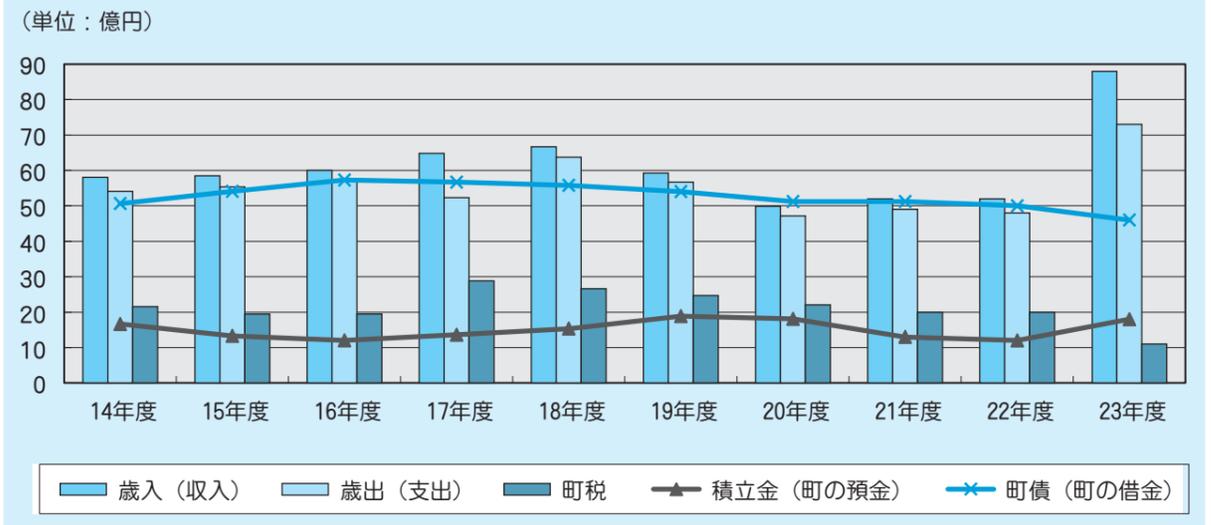
平成23年度歳入・歳出決算額

〈金額は、全て千円未満を切り捨てて表示しています。〉

会計名	決算額		収入未済額 (税金等の滞納)	採決の状況	
	歳入(収入)	歳出(支出)			
一般会計	67億4,271万円	58億 1,070万円	3億2,905万円	全員賛成で認定	
特別会計	国民健康保険	8億4,372万円	7億6,024万円	7,844万円	//
	土地開発事業	906万円	798万円	0円	//
	公共下水道事業	6億9,993万円	3億4,314万円	485万円	//
	農業集落排水事業	2,737万円	2,589万円	165万円	//
	介護保険	4億6,227万円	3億7,868万円	326万円	//
	後期高齢者医療	1,774万円	1,329万円	13万円	//
	小計	20億6,009万円	15億2,922万円	8,833万円	
合計	88億280万円	73億3,992万円	※4億1,738万円		

※国庫補助金と県補助金の翌年度繰越事業に充当する未収入特定財源1億5,283万円が含まれています。

一般会計・特別会計 歳入歳出決算額、積立金現在高、町債現在高の推移



一般会計・特別会計 歳入歳出決算額、積立金現在高、町債現在高の推移

(単位：億円)

	歳入(収入)	歳出(支出)	町税	積立金(町の預金)	町債(町の借金)
14年度	58	54	22	17	51
15年度	59	55	19	13	54
16年度	60	57	19	12	57
17年度	65	52	29	14	57
18年度	67	64	27	15	56
19年度	59	57	25	19	54
20年度	50	47	22	18	51
21年度	52	49	20	13	51
22年度	52	48	20	12	50
23年度	88	73	11	18	46